

Panasonic®

取扱説明書 基本操作編 デジタルカメラ

安全上の
ご注意

準備

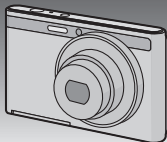
撮る・見る

パソコン
との接続

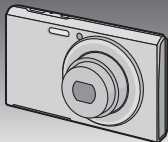
その他

品番 DMC-XS1
DMC-FH10

LUMIX



DMC-XS1



DMC-FH10

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご紹介します。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(21～25ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

本機の詳しい操作説明について

本機の使い方や使用上のお願など詳しい操作説明は、
本機のCD-ROM(付属)に記録された「取扱説明書 詳細操作編」
(PDFファイル)に記載されています。

- パソコンにコピーしてお読みください。コピーのしかたは3ページをお読みください。



保証書付き

VQT4P39-1
F1212KD1023

目次

「安全上のご注意」を必ずお読みください
(21～25ページ)

準備

| | |
|-----------------------|----|
| 取扱説明書(PDF形式)を読む..... | 3 |
| ご使用の前に..... | 4 |
| 付属品..... | 5 |
| 各部の名前..... | 6 |
| バッテリーを入れて充電する..... | 8 |
| バッテリーを入れる..... | 8 |
| 充電する..... | 9 |
| カード(別売)を入れる..... | 10 |
| 本機で使えるカードの 種類..... | 10 |
| 電源を入れて時計を設定する..... | 11 |
| 時計設定を変更する..... | 11 |

撮る・見る

| | |
|--------------|----|
| 撮る..... | 12 |
| 写真を撮る..... | 13 |
| 動画を撮る..... | 13 |
| 見る..... | 14 |
| 画像を消去する..... | 15 |

パソコンとの接続

| | |
|--------------------------|----|
| 付属のソフトウェアを使う..... | 16 |
| ソフトウェアを インストールする..... | 16 |

その他

| | |
|---------------------------------|-----|
| 別売品のご紹介..... | 17 |
| 仕様..... | 18 |
| 保証とアフターサービス (よくお読みください)..... | 26 |
| 無料修理規定..... | 31 |
| 保証書..... | 裏表紙 |

- 本書では機種により操作などが大きく異なる場合、DMC-XS1を例に記載しているため、お使いの機種によりイラストと画面が異なる場合があります。また、実際の製品外観や画面とも異なる場合があります。
- お使いの機種により、操作や手順、機能が異なる場合は、それぞれの品番を記載して区別しています。

(例)

DMC-XS1

DMC-FH10

取扱説明書(PDF形式)を読む

安全上の
ご注意

本機操作の詳細については、CD-ROM(付属)の「取扱説明書 詳細操作編」に記載されています。パソコンにコピーしてお読みください。

■ Windowsの場合

- 1 パソコンの電源を入れ、CD-ROM(付属)を入れる
- 2 インストールメニューが表示されたら、[取扱説明書]をクリックする
- 3 [日本語]が選ばれている状態で、[取扱説明書]をクリックしてコピーする
- 4 デスクトップの[取扱説明書]のショートカットアイコンをダブルクリックして開く

準備

■ 取扱説明書(PDF形式)が開けないときは

取扱説明書(PDF形式)を閲覧・印刷するためには、Adobe Acrobat Reader 5.0以降、またはAdobe Reader 7.0以降が必要です。

お使いのパソコンにインストールされていない場合は、CD-ROM(付属)を入れ、[Adobe Reader]をクリックしたあと、画面のメッセージに従って進み、インストールしてください。

(対応OS: Windows XP SP3/Windows Vista SP2/
Windows 7/Windows 8)

- Adobe Readerは、下記のサイトからダウンロードすることもできます。
<http://get.adobe.com/jp/reader/otherversions/>

撮る・見る

パソコン
との接続

■ 取扱説明書(PDF形式)をアンインストールするには

"Program Files¥Panasonic¥Lumix¥" フォルダ内のPDFファイルを削除してください。

■ Macの場合

- 1 パソコンの電源を入れ、CD-ROM(付属)を入れる
- 2 CD-ROMの「Manual」フォルダを開き、言語フォルダの中のPDFファイルをコピーする
- 3 PDFファイルをダブルクリックして開く

その他

「取扱説明書 詳細操作編」は、下記サポートサイトでもご覧いただけます。
<http://panasonic.jp/support/dsc/>

ご使用の前に

■ 本機の取り扱いについて…

本機に、強い振動や衝撃、圧力をかけないでください。

- 下記のような状態で使用すると、レンズや液晶モニター、外装ケースが破壊される可能性があります。
また誤動作や、画像が記録できなくなることもあります。
 - 本機を落とす、またはぶつける
 - 本機をズボンのポケットに入れたまま座る、またはいっぱいになったかばんなどに無理に入れる
 - 本機に取り付けたストラップに、アクセサリーなどをぶら下げる
 - レンズ部や液晶モニターを強く押さえつける

本機は、防じん・防滴・防水仕様ではありません。

ほこり・水・砂などの多い場所でのご使用を避けてください。

- 下記のような場所で使用すると、レンズやボタンの隙間から液体や砂、異物などが入ります。故障などの原因になるだけでなく、修理できなくなることがありますので、特にお気をつけください。
 - 砂やほこりの多いところ
 - 雨の日や浜辺など水がかかるところ

■ 露付きについて(レンズが曇るとき)…

- 露付きは、温度差や湿度差があると起こります。レンズ汚れ、かび、故障の発生原因になりますのでお気をつけください。
- 露付きが起こった場合、電源を切り、2時間ほどそのままにしてください。周囲の温度になじむと、曇りが自然に取れます。

■ 事前に必ず試し撮りをしてください

大切な撮影(結婚式など)は、必ず事前に試し撮りをし、正常に撮影や録音されていることを確かめてください。

■ 撮影内容の補償はできません

本機およびカードの不具合で撮影や録音されなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

■ 著作権にお気をつけください

あなたが撮影や録音したものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上権利者に無断では使用できません。個人として楽しむ目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでお気をつけください。

付属品



付属品をご確認ください。

記載の品番は2013年1月現在のものです。変更されることがあります。

| | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/>  バッテリーパック DMW-BCL7 (本文中では バッテリー と表記します) ● 充電してからお使いください。 | <input type="checkbox"/>  ハンドストラップ VFC4297 |
| <input type="checkbox"/>  ACアダプター VSK0771 [本文中では ACアダプター(付属) と表記します] ● 充電、撮影および再生に使用できます。 | <input type="checkbox"/>  USB接続ケーブル K1HY08YY0031 |
| <input type="checkbox"/>  CD-ROM ● ソフトウェア ● 取扱説明書 詳細操作編 (パソコンにインストールしてお使いください) | |

安全上の
ご注意

準備

撮る・見る

パソコン
との接続

その他

- カードは別売です。カードを挿入していない場合は、内蔵メモリーで画像の記録や再生ができます。
- 別売品については17ページを参照してください。
- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。

CLUB Panasonic

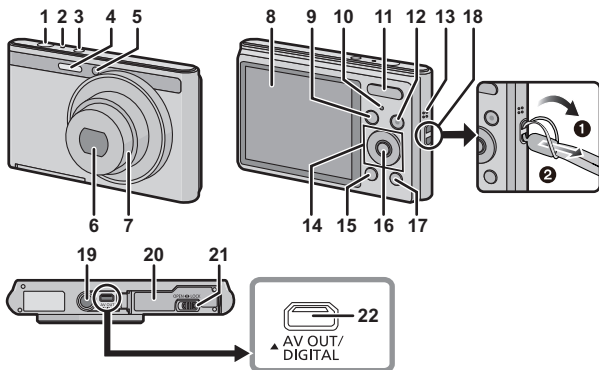
Pana Sense



付属品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でも
買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。
<http://club.panasonic.jp/mall/sense/>
携帯電話からもお買い求めいただけます。
<http://p-mp.jp/cpm/>

各部の名前

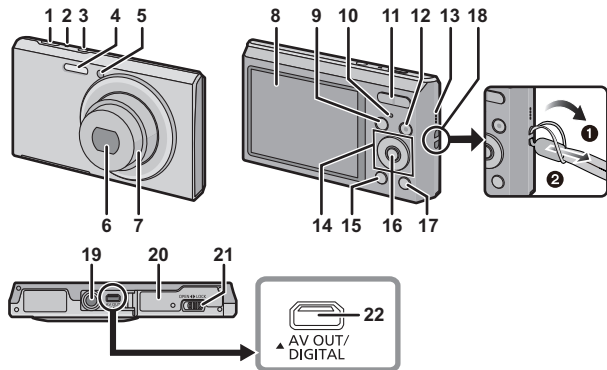
DMC-XS1



- 1 シャッターボタン(P13)
- 2 マイク
 - マイクを指で塞がないようお気をつけください。
- 3 電源ボタン(P11)
- 4 フラッシュ発光部
- 5 セルフタイマーランプ
- 6 レンズ部(P4)
- 7 レンズ鏡筒
- 8 液晶モニター
- 9 [MODE] ボタン(P12, 14)
- 10 充電ランプ(P9)
- 11 ズームボタン(P12, 14)
- 12 動画ボタン(P13)
- 13 スピーカー
 - スピーカーを指で塞がないようお気をつけください。音が聞こえにくくなります。
- 14 カーソルボタン(P12, 14)
 - 本書では、カーソルボタンの上下左右を押す操作を▲/▼/◀/▶で説明しています。
- 15 [▶] (再生) ボタン(P15)
- 16 [MENU/SET] ボタン(P12, 14)
- 17 [Erase/Back] (消去 / 戻る) ボタン(P14, 15)
- 18 ストラップ取り付け部
 - 落下防止のため、必ずストラップを取り付けてご使用ください。
- 19 三脚取り付け部
 - ねじの長さが5.5 mm 以上の三脚を取り付けると、本機を傷つける場合があります。
- 20 カード/バッテリー扉(P8, 10)
- 21 開閉レバー(P8, 10)
- 22 [AV OUT/DIGITAL] 端子(P9)
 - バッテリーを充電するときにも使用する端子です。
 - 水滴など付かないようお気をつけください。

各部の名前(続き)

DMC-FH10



- | | |
|---|---|
| <p>1 シャッターボタン(P13)</p> <p>2 マイク</p> <ul style="list-style-type: none"> ● マイクを指で塞がないようお気をつけください。 <p>3 電源ボタン(P11)</p> <p>4 フラッシュ発光部</p> <p>5 セルフタイマーランプ</p> <p>6 レンズ部(P4)</p> <p>7 レンズ鏡筒</p> <p>8 液晶モニター</p> <p>9 [MODE] ボタン(P12、14)</p> <p>10 充電ランプ(P9)</p> <p>11 ズームボタン(P12、14)</p> <p>12 動画ボタン(P13)</p> <p>13 スピーカー</p> <ul style="list-style-type: none"> ● スピーカーを指で塞がないようお気をつけください。音が聞こえにくくなります。 <p>14 カードボタン(P12、14)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本書では、カードボタンの上下左右を押す操作を▲/▼/◀/▶で説明しています。 | <p>15 [▶] (再生) ボタン(P15)</p> <p>16 [MENU/SET] ボタン(P12、14)</p> <p>17 [⏏/↶] (消去/戻る) ボタン(P14、15)</p> <p>18 ストラップ取り付け部</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 落下防止のため、必ずストラップを取り付けてご使用ください。 <p>19 三脚取り付け部</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ねじの長さが5.5 mm以上の三脚を取り付けると、本機を傷つける場合があります。 <p>20 カード/バッテリー扉(P8、10)</p> <p>21 開閉レバー(P8、10)</p> <p>22 [AV OUT/DIGITAL] 端子(P9)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● バッテリーを充電するときにも使用する端子です。 ● 水滴など付かないようお気をつけください。 |
|---|---|

安全上の
と注意

準備

撮る・見る

パソコン
との接続

その他

バッテリーを入れて充電する

本機専用のACアダプター(付属)、USB接続ケーブル(付属)、バッテリーを使用してください。

- お買い上げ時、バッテリーは充電されていませんので、充電してからお使いください。
- 本機にバッテリーを入れた状態で充電してください。

| 本機の状態 | 充電 |
|-------|-------|
| 電源オフ | できます |
| 電源オン | できません |

- バッテリーチャージャー(別売:DMW-BTC11)でも充電できます。

■ 電源の供給(給電)について

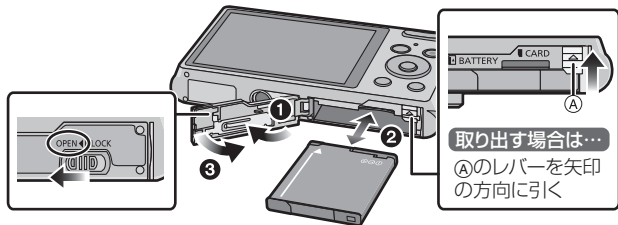
本機にバッテリーを入れた状態でACアダプター(付属)を使用すると、USB接続ケーブル(付属)を経由して、電源コンセントから電力を供給(給電)することができます。

- 撮影中はバッテリーを消耗する場合があります。バッテリー残量がなくなると、電源が切れます。
- バッテリーが入っていないときは、給電はされません。
- ACアダプター(付属)を抜き差しする場合は、本機の電源を切ってから行ってください。

バッテリーを入れる

- バッテリーの挿入は、USB接続ケーブルを抜いてから行ってください。

- 1 開閉レバーを[OPEN]側にスライドさせてカード/バッテリー扉を開く
- 2 向きに気をつけて、確実に奥まで挿入し、バッテリーに①のレバーがかかっていることを確認する
- 3 カード/バッテリー扉を閉じて、開閉レバーを[LOCK]側にスライドさせる



バッテリーを入れて充電する(続き)

充電する

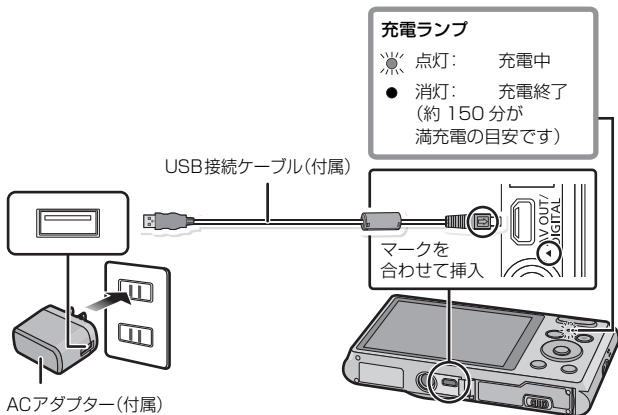
- 充電は周囲の温度が 10℃～30℃(バッテリーの温度も同様)のところで行うことをお勧めします。
- 充電完了後は、AC アダプター(付属)を電源コンセントから抜いてください。

電源が切れていることを確認してください。

1 ACアダプター(付属)と本機をUSB接続ケーブル(付属)でつなぐ

- 付属のUSB接続ケーブルまたは、当社製USB接続ケーブル(別売:DMW-USBC1)以外は使用しないでください。
- 付属のACアダプター以外は使わないでください。故障の原因になります。
- ACアダプター(付属)とUSB接続ケーブル(付属)は本機専用です。他の機器に使用しないでください。故障の原因になります。

2 ACアダプター(付属)を電源コンセントに差し込む



📎 お知らせ

- 電源の入っているパソコンと本機をUSB接続ケーブル(付属)でつないでも、バッテリーを充電することができます。「取扱説明書 詳細操作編」(PDFファイル)をお読みください。

安全上の
注意

準備

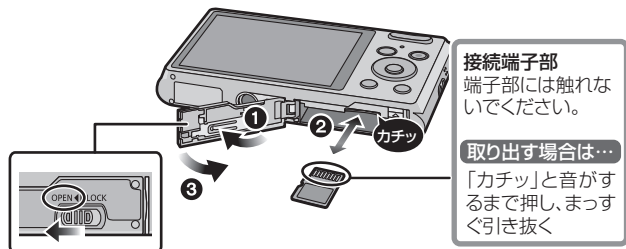
撮る・見る

パソコン
との接続

その他

カード(別売)を入れる

- 1 開閉レバーを[OPEN]側にスライドさせてカード/バッテリー扉を開く
- 2 向きに気をつけて、「カチッ」と音がするまで確実に奥まで入れる
- 3 カード/バッテリー扉を閉じて、開閉レバーを[LOCK]側にスライドさせる



本機で使えるカードの種類

| | 備考 |
|--|--|
| microSDカード (64 MB～2 GB) microSDHCカード (4 GB～32 GB) | <ul style="list-style-type: none">● 動画撮影の際は、SDスピードクラス※が「Class6」以上のカードを使用してください。● microSDHCカードは、対応機器でのみ使用できますが、microSDカードのみに対応した機器では使用することができません。● 左記の容量以外のカードは使えません。 |

※ SDスピードクラスとは、連続的な書き込みに関する速度規格です。カードのラベル面などをご確認ください。

(例)

CLASS 6

6

- 最新情報は下記サポートサイトでご確認ください。
<http://panasonic.jp/support/dsc/>

電源を入れて時計を設定する

安全上の
ご注意

準備

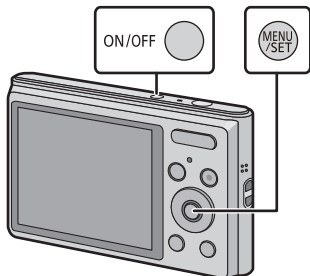
撮る・見る

パソコン
との接続

その他

- お買い上げ時は、時計設定されていません。
電源を入れると、「時計を設定してください」が表示されます。

- 1 電源ボタンを押す
- 2 [MENU/SET] ボタンを押す



- 3 ◀/▶ ボタンで合わせたい項目(年・月・日・時・分・表示順・時刻表示形式)を選び、
▲/▼ ボタンで設定する



- 4 [MENU/SET] ボタンを押して決定する
- 5 [MENU/SET] ボタンを押す

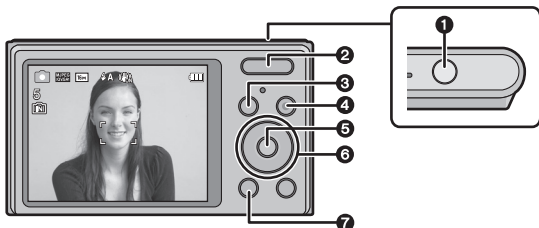
時計設定を変更する

- 1 [MENU/SET] ボタンを押してメニュー画面を表示する
- 2 ▲/▼/◀/▶ ボタンで[セットアップ]を選び、
[MENU/SET] ボタンを押す
- 3 ▲/▼ ボタンで[時計設定]を選び、[MENU/SET] ボタンを押す
 - 時計設定画面が表示されます。

お知らせ

- 時計設定はバッテリーを取り出しても、内蔵電池を使って約20時間記憶しています。(内蔵電池を充電するには、満充電されたバッテリーを本機に約10分入れてください)

撮る



| | |
|---|--|
| ① シャッターボタン (P13) | 写真を撮影します。 |
| ② ズームボタン | [W]: 広く撮ります。(広角) [T]: 大きく撮ります。(望遠) |
| ③ [MODE] ボタン | 撮影モード一覧を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> ● iA(インテリジェントオートモード): カメラにおまかせで撮影します。 ● 📷(通常撮影モード): お好みの設定で撮影します。 ● 🌀(クリエイティブコントロールモード) DMC-XS1: 画像効果を確認しながら撮影します。 ● 🌄(パノラマモード): パノラマの写真を撮影します。 ● SCN(シーンモード): 撮影シーンに合わせて撮影します。 |
| ④ 動画ボタン(P13) | 動画を撮影します。 |
| ⑤ [MENU/SET] ボタン | メニュー画面を表示します。 |
| ⑥ カーソルボタン  | ▲: 露出補正設定画面を表示します。 ▼: 押すごとに液晶モニターの表示を切り換えます。 ◀: セルフタイマー設定画面を表示します。 ▶: フラッシュ設定画面を表示します。 |
| ⑦ [▶] (再生)ボタン(P15) | 撮影と再生を切り換えます。 |

撮る(続き)

写真を撮る

- 1 [MODE] ボタンを押す
- 2 ▲/▼/◀/▶ ボタンで撮影モードを選ぶ

- 3 シャッターボタンを半押し(軽く押し)してピントを合わせる

- ピントが合うと、フォーカス表示(緑)が点灯し、ピントが合った位置にAFエリアが表示されます。(ピントが合わないときは、フォーカス表示が点滅します)



- 4 シャッターボタンを全押し(さらに押し込む)して撮影する

動画を撮る

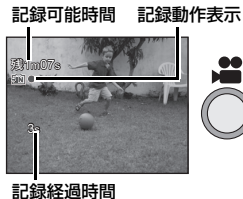
- 1 撮影モードを選ぶ(上記手順1~2)

- 2 動画ボタンを押して撮影を開始する

- 動画ボタンを押したあと、すぐに離してください。

- 3 もう一度動画ボタンを押して撮影を終了する

- 容量がいっぱいになると、自動的に撮影が終了します。
- 動画を連続で撮影できるのは、最大2 GBまでです。画面には、2 GB で記録できる最大記録可能時間までしか表示されません。



安全上の
ご注意

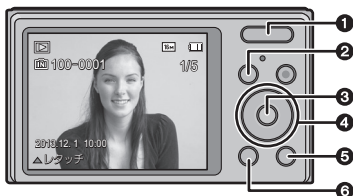
準備


撮る・見る

パソコン
との接続

その他

見る



| | |
|---|---|
| ① ズームボタン | [W]: 複数の画像を一覧表示します。 [T]: 画像を拡大します。 |
| ② [MODE] ボタン | 再生モード一覧を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> ● (全画像): すべての画像を再生します。 ● (スライドショー): 画像を順番に再生します。 ● (絞り込み再生): 画像を分類して再生します。 ● (カレンダー検索): 撮影した日付から画像を検索することができます。 |
| ③ [MENU/SET] ボタン | メニュー画面を表示します。 |
| ④ カーソル ボタン  | <ul style="list-style-type: none"> ▲: 動画を再生します。 ▼: 押すごとに液晶モニターの表示を切り換えます。 ◀: 前の画像を選びます。 ▶: 次の画像を選びます。 |
| ⑤ [/] ボタン(P15) | 画像を消去します。 |
| ⑥ [] (再生)ボタン(P15) | 撮影と再生を切り換えます。 |

見る(続き)

1 [▶] ボタンを押す

2 ◀/▶ ボタンで画像を選ぶ

ファイル番号 画像番号



安全上の
ご注意

準備

撮る・見る

パソコン
との接続

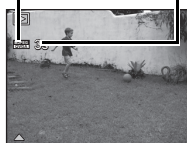
その他

■ 動画を見る

動画アイコン([MPEG] [DIVX] など)が付いた画像を選び、▲ ボタンを押して再生する

- 再生を開始すると、画面に再生経過時間が表示されます。

動画アイコン 動画記録時間



■ 動画再生中の操作

| | | | |
|----------------|---------|---|----------------------|
| ▲ | 再生/一時停止 | ◀ | 早戻し(2段階)/コマ戻し(一時停止中) |
| [MENU/SET] ボタン | 停止 | ▶ | 早送り(2段階)/コマ送り(一時停止中) |

- 音量はズームボタンで調整できます。

画像を消去する

画像は一度消去すると元に戻すことができませんので、お気をつけください。

消去する画像を選び、[⏏/↵] ボタンを押す

- 確認画面が表示されます。[はい] を選ぶと消去されます。

付属のソフトウェアを使う

付属のCD-ROMには、以下のソフトウェアが収録されています。
パソコンにインストールしてお使いください。

| | |
|---------------------------|---|
| PHOTOfunSTUDIO 9.0 LE | 画像のパソコンへの取り込み、閲覧、整理、印刷 などできます。また、写真の補正や動画の編集 などもできます。 ●対応 OS:Windows 8/7/Vista/XP |
| LoiLoScope (30日間フル体験版) | 簡単に動画編集ができます。 (インストールされるのは、体験版ダウンロード サイトへのショートカットのみになります) LoiLoScopeの詳しい使い方は、以下のサイト から「マニュアル」をダウンロードしてご覧くだ さい。 使い方Webサイト： http://loilo.tv/product/20 ●対応 OS:Windows 8/7/Vista/XP |

動作環境や使用方法など、詳しくは「取扱説明書 詳細操作編」(PDFファイル)
または、それぞれのソフトウェアの取扱説明書をお読みください。

ソフトウェアをインストールする

準備:

- お使いのパソコンの仕様と各ソフトウェアの動作環境を確認しておく。
- CD-ROM(付属)を入れる前に、他の起動中のアプリケーションソフトをすべて終了しておく。

付属のCD-ROMをパソコンにセットして、ソフトウェアをインストールし
てください。

■ Windowsの場合

メニュー画面の[アプリケーション]をクリックして、インストールするソフ
トウェアを選ぶ

別売品のご紹介

安全上の
ご注意

| 品名 | 品番 |
|---------------------------|-----------|
| バッテリーパック※ ¹ | DMW-BCL7 |
| バッテリーチャージャー※ ² | DMW-BTC11 |
| ソフトケース | DMW-CS7 |
| ショルダーストラップ | DMW-SSTX1 |
| USB 接続ケーブル | DMW-USBC1 |
| AVケーブル | DMW-AVC1 |

準備

撮る・見る

パソ
コン
との
接続

その他

※1 ACアダプター(付属)を使って本機で充電できます。

※2 海外用変換プラグ(Cタイプ)付き

記載の品番は2013年1月現在のものです。変更されることがあります。

CLUB Panasonic

Pana Sense



別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でお
買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。

<http://club.panasonic.jp/mall/sense/>

携帯電話からもお買い求めいただけます。

<http://p-mp.jp/cpm/>

仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

| | |
|------|--------------------------|
| 電源 | DC 5 V |
| 消費電力 | 1.1 W(撮影時) 0.6 W(再生時) |

| | |
|----------------|---|
| カメラ有効画素数 | 1610万画素 |
| 撮像素子 | 1/2.33型CCD 総画素数1660万画素、 原色カラーフィルター |
| レンズ | 光学5倍ズーム f=4.3 mm~21.5 mm (35 mmフィルムカメラ換算: 24 mm~120 mm)/ F2.8(W端時)~F6.9(T端時) |
| 手ブレ補正 | 光学式 |
| 撮影範囲 | 通常/インテリジェントオート: 5 cm(W端時)/1 m(T端時)~∞ シーンモード:上記撮影範囲と異なる場合あり |
| シャッターシステム | 電子シャッター連動メカニカルシャッター |
| シャッタースピード | 8秒~1/1600秒、 シーンモードの[星空]:15秒、30秒、60秒 |
| 露出 | オート(プログラムAE) |
| 測光方式 | マルチ測光 |
| 液晶モニター | 2.7型 TFT 液晶(4:3)(約23万ドット) (視野率約100%) |
| マイク | モノラル |
| スピーカー | モノラル |
| 記録メディア | 内蔵メモリー(約90 MB)/microSDメモリーカード/ microSDHCメモリーカード |
| 記録画像ファイル形式 | |
| 写真 | JPEG(DCF準拠、Exif2.3準拠) |
| 動画 | QuickTime Motion JPEG(音声付き動画) |
| インターフェース | |
| デジタル | USB 2.0(High Speed) |
| アナログビデオ | NTSC/PALコンポジット(メニュー切り換え) |
| オーディオ | オーディオライン出力(モノラル) |
| 端子 | |
| AV OUT/DIGITAL | 専用ジャック(8pin) |

| | |
|--------|--|
| 寸法 | DMC-XS1 約幅93.8 mm×高さ53.5 mm×奥行き17.6 mm (突起部除く) |
| | DMC-FH10 約幅93.0 mm×高さ54.6 mm×奥行き18.0 mm (突起部除く) |
| 質量 | DMC-XS1 約103 g(カード、バッテリー含む) 約88 g(本体) |
| | DMC-FH10 約100 g(カード、バッテリー含む) 約85 g(本体) |
| 推奨使用温度 | 0℃～40℃ |
| 許容相対湿度 | 10%RH～80%RH |
| 言語切り換え | なし(日本語のみ) |

専用ACアダプター: VSK0771

| | |
|----|--|
| 入力 | ～100V～240V 50/60Hz 0.2A 10VA(100V) 13VA(240V) |
| 出力 | ==5V 800mA |

リチウムイオンバッテリーパック: DMW-BCL7

| | |
|-------|-------------|
| 電圧/容量 | 3.6V/690mAh |
|-------|-------------|

—このマークがある場合は—

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報



このシンボルマークはEU域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、
正しい廃棄方法をお問い合わせください。

- 本製品に付属するソフトウェアを無断で営業目的として複製(コピー)したり、ネットワークに転載したりすることを禁止します。
- 本製品の使用、または故障により生じた直接、間接の損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品によるデータの破損につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書で説明する製品の外観と仕様は、改良により実際とは異なる場合があります。

- microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- WindowsおよびWindows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac, Mac OSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- 本製品には、ダイナコムウェア株式会社の「DynaFont」を使用しております。DynaFontは、DynaComware Taiwan Inc.の登録商標です。
- その他、本書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

不要になった電池は、捨てないで充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

使用済み充電式電池の届け先

最寄りのリサイクル協力店へ

詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。

- ホームページ <http://www.jbrc.net/hp>

使用済み充電式電池の取り扱いについて

- 端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。
- 分解しないでください。



充電式

リチウムイオン
電池使用

Li-ion 20

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B




- 付属のUSB接続ケーブルまたは、当社製USB接続ケーブル(別売:DMW-USBC1)以外は使用しないでください。
- 当社製AVケーブル(別売:DMW-AVC1)をお使いください。
- ケーブルは延長しないでください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

| | | |
|---|-----------|----------------------------------|
|  | 危険 | 「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。 |
|  | 警告 | 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。 |
|  | 注意 | 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。 |

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

| | | | |
|---|--------------|---|------------------|
|  | してはいけない内容です。 |  | 実行しなければならない内容です。 |
|---|--------------|---|------------------|

危険



バッテリーパック※は、誤った使いかたをしない
(※以降は、「バッテリー」と表記)

液もれ・発熱・発火・破裂の原因になります。

- 指定外のものを使わない
- 分解や加工(はんだづけなど)、加圧、加熱(電子レンジやオーブンなどで)しない
- 水などの液体や火の中へ入れたりしない
- 炎天下(特に真夏の車内)など、高温になるところに放置しない
- 端子部(⊕・⊖)に金属を接触させない
- バッテリーの液もれが起こったら、お買い上げの販売店にご相談ください。液が身体や衣服についたら、水でよく洗い流してください。液が目に入ったら、失明のおそれがあります。すぐにきれいな水で洗い、医師にご相談ください。
- 外装ラベルのはがれたバッテリーは使わない
- バッテリーには安全のため外装ラベルをかぶせています。これをはがすと、ショートによる火災の原因になりますので、絶対にはがさないでください。

安全上のご注意

準備

撮る・見る

パソコンとの接続

その他

危険



バッテリーの充電は、本体または専用充電器を使用する

指定以外の充電器で充電すると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをする原因になります。

警告



異常・故障時には直ちに使用を中止する

異常があったときには、バッテリーを外す

- 煙が出たり、異常なおいや音がある
- 映像や音が出ないことがある
- 内部に水や異物が入った
- 電源プラグが異常に熱い
- 本体やACアダプターが破損した

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

- ・ ACアダプターを使っている場合は、電源プラグを抜いてください。
- ・ 電源を切り、販売店にご相談ください。



分解、改造をしない

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

分解禁止



電源プラグは、正しく扱う

感電や、ショートによる火災の原因になります。

- 定期的に乾いた布でふく(ほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります)
- 根元まで確実に差し込む
- 接点部周辺に金属類(クリップなど)を放置しない

警告



ACアダプターは、誤った使いかたをしない

感電や、ショートによる火災の原因になります。

- 加工しない・傷つけない
- 熱器具に近づけない
- 傷んだら使わない
- 差し込みがゆるい電源コンセントには使わない
- たこ足配線や定格外(交流100V～240V以外)で使わない
- ぬれた手で抜き差ししない



内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。

- 機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。



乗り物の運転中に使わない

事故の誘発につながります。

- 歩行中も、周囲や路面の状況に十分注意する



運転者などに向けてフラッシュを発光しない

事故の誘発につながります。



電源を入れたまま長時間、直接触れて使用しない

本機の温度の高い部分に長時間、直接触れていると低温やけど※の原因になります。

長時間ご使用の場合は、三脚などをお使いください。

※血流状態が悪い人(血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている)や皮膚感覚が弱い人などは、低温やけどになりやすい傾向があります。

安全上の
注意

準備

撮る・見る

パソコン
との接続

その他

警告



メモリーカードは乳幼児の手の届くところに置かない
誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。
● 万一、飲み込んだら、すぐ医師にご相談ください。



可燃性・爆発性・引火性のガスなどのある場所で使わない
火災や爆発の原因になります。
● 粉じんの発生する場所でも使わない



雷が鳴ったら、触れない
感電の原因になります。
接触禁止 ● 本体やACアダプターには、金属部があります。

注意



フラッシュ発光部およびAF補助光は、至近距離で直接見ない
誤って発光した場合、視力障害などの原因になることがあります。



フラッシュを人の目に近づけて発光しない
視力障害などの原因になることがあります。
● 乳幼児を撮影するときは、1 m以上離してください。



フラッシュの発光部分を直接手で触らない・ごみなどの異物が付いたまま使わない・テープなどでふさがない
やけどの原因になることがあります。
発光熱によって煙などが出る原因になることがあります。
● 発光直後は、しばらく触らないでください。

注意



病院内や機内では、病院や航空会社の指示に従う

本機からの電磁波などが、計器類に影響を及ぼすことがあります。



次のような場所に放置しない

火災や感電の原因になることがあります。

- 異常に温度が高くなる場所(特に真夏の車内やボンネットの上など)
- 油煙や湯気の当たるところ
- 湿気やほこりの多いところ



次のときは、電源プラグを抜く・バッテリーを取り出す

通電状態、またはバッテリーを入れたまま放置すると、絶縁劣化やろう電などにより、火災の原因になることがあります。

- 長期間使わないとき
- お手入れのとき



レンズを太陽や強い光源に向けたままにしない

集光により、内部部品が破損し、火災の原因になることがあります。

安全上の
ご注意

準備

撮る・見る

パソコン
との接続

その他

保証とアフターサービス(よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理などは

■ まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

| | | | | |
|--------|---|---|---|---|
| 販売店名 | | | | |
| 電話 | (|) | — | |
| お買い上げ日 | | 年 | 月 | 日 |

修理を依頼されるときは

「メッセージ表示」「Q & A 故障かな?と思ったら」(取扱説明書 詳細操作編)でご確認のあと、直らないときは、まず接続している電源を外して、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

| | |
|--------|---------------------|
| ●製品名 | デジタルカメラ |
| ●品番 | DMC-XS1 DMC-FH10 |
| ●故障の状況 | できるだけ具体的に |

- 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

(但し、CD-ROM内のソフトウェアの内容は含みません)

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **5年**

当社は、このデジタルカメラの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後5年保有しています。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

● 使いかた・お手入れ・修理に関するご相談は

| | | |
|---|--|---------------------|
| パナソニック LUMIX(ルミックス)ご相談窓口 | | 365日 受付9時~20時 |
| 電話 フリーダイヤル | | パナは ルミックスパチ! |
|  | | 0120-878-638 |
| ※携帯電話・PHSからもご利用になれます。 | | |


● 宅配修理サービスのご案内


(Web サイトからもお申し込みいただけます)

| |
|---|
| パナソニック 修理サービスサイト |
| http://lumix.jp/repair/ |
| インターネットでのご依頼も可能です。 |

■ お申込みいただいた修理依頼に基づき当社指定の宅配業者が修理依頼品をお引取りにお伺いし、修理が完了した後に修理品をご自宅までお届けするサービスです。

(このサービスをご利用の場合、別途宅配費用がかかります)

| | | | |
|--|---|----|---|
| 会員サイト「CLUB Panasonic」で「 ご愛用者登録 」をしてください | | | |
| PC | http://club.panasonic.jp/ | 携帯 |  |
| ※このサービスはWEB限定のサービスです。 | | | |

| | | |
|---|---------------------------|---|
| 愛情点検 | 長年ご使用のデジタルカメラの点検を! | |
|  | こんな症状はありませんか | <ul style="list-style-type: none">・煙が出たり、異常なおいや音が出る・映像や音声が乱れたり出ないことがある・内部に水や異物が入った・本体やACアダプターが破損した・その他の異常や故障がある |
| | ご使用中止 | 故障や事故防止のため、本体の電源を切り、ACアダプター使用時はコンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。 |

安全上の
ご注意

準備

撮る・見る

パナソニック
との接続

その他

保証とアフターサービス(よくお読みください)(続き)

地域窓口へ直接お持ち込みされる場合は、ホームページにて地図を掲出しております。

<http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html>

■ 各地域の修理ご相談窓口

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口へ転送させていただく場合がございます。

| | | | |
|-----------|-----------------|-----------------|-------------------------|
| 北海道 地区 | 札幌 | ☎ (011)894-1255 | 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 |
| | 旭川 | ☎ (0166)22-3015 | 旭川市2条通16丁目1166 |
| | 帯広 | ☎ (0155)33-8478 | 帯広市西20条北2丁目23-3 |
| 東北地区 | 函館 | ☎ (0138)48-6630 | 函館市西桔梗町589-241 |
| | 青森 | ☎ (0172)62-0880 | 青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1 |
| | 秋田 | ☎ (018)868-7008 | 秋田市外旭川字小谷地3-1 |
| | 岩手 | ☎ (019)645-6130 | 盛岡市厨川5丁目1-43 |
| | 宮城 | ☎ (022)387-1117 | 仙台市宮城野区扇町7-4-18 |
| | 山形 | ☎ (023)641-8100 | 山形市平清水1丁目1-75 |
| 首都圏 地区 | 福島 | ☎ (024)991-9308 | 郡山市備前館2丁目5 |
| | 栃木 | ☎ (028)689-2555 | 宇都宮市上戸祭3丁目3-19 |
| | 群馬 | ☎ (027)254-2075 | 前橋市箱田町325-1 |
| | 茨城 | ☎ (029)864-8756 | つくば市筑穂3丁目15-3 |
| | 埼玉 | ☎ (048)728-8960 | 桶川市赤堀2丁目4-2 |
| | 川口 | ☎ (048)297-7820 | 川口市戸塚2丁目23-20 |
| | 千葉 | ☎ (043)208-6034 | 千葉市中央区末広5丁目9-5 |
| | 東京 | ☎ (03)5477-9700 | 東京都世田谷区宮城2丁目26-17 |
| | 秋葉原 | ☎ (03)3251-4616 | 千代田区外神田1丁目8-1 第三電波ビル |
| | 国分寺 | ☎ (042)328-3211 | 国分寺市東戸倉2丁目38-1 |
| 中部地区 | 山梨 | ☎ (055)222-5822 | 中央市山之神流通団地1-5-1 |
| | 神奈川 | ☎ (045)847-9720 | 横浜市港南区日野5丁目3-16 |
| | 新潟 | ☎ (025)286-0180 | 新潟市東区東明1丁目8-14 |
| | 石川 | ☎ (076)280-6608 | 金沢市玉鉾2丁目266番地 |
| | 富山 | ☎ (076)424-2549 | 富山市根塚町1丁目1-4 |
| | 福井 | ☎ (0776)21-0622 | 福井市問屋町2丁目14 |
| | 長野 | ☎ (0263)86-9209 | 松本市寿北7丁目3-11 |
| | 静岡 | ☎ (054)287-9000 | 静岡市駿河区高松2丁目24-24 |
| | 愛知 | ☎ (052)819-0225 | 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 |
| 岐阜 | ☎ (058)278-6720 | 岐阜市中鶯4丁目42 | |
| 三重 | ☎ (059)254-5520 | 津市久居野村町字山神421 | |

| | | | |
|------|-----|----------------|--------------------|
| 近畿地区 | 滋賀 | ☎(077)582-5021 | 栗東市小柿9丁目4-10 |
| | 京都 | ☎(075)646-2123 | 京都市南区上鳥羽中河原3番地 |
| | 大阪 | ☎(06)7730-8888 | 門真市松生町1-15 |
| | 吹田 | ☎(06)6338-1241 | 吹田市春日3丁目20-6 |
| | 奈良 | ☎(0743)59-2770 | 大和郡山市筒井町800番地 |
| 中国地区 | 和歌山 | ☎(073)475-2984 | 和歌山市中島499-1 |
| | 兵庫 | ☎(078)796-3140 | 神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4 |
| | 鳥取 | ☎(0857)26-9695 | 鳥取市安長295-1 |
| | 米子 | ☎(0859)34-2129 | 米子市米原4丁目2-33 |
| | 松江 | ☎(0852)23-1128 | 松江市平成町182番地14 |
| | 出雲 | ☎(0853)21-3133 | 出雲市渡橋町416 |
| | 浜田 | ☎(0855)22-6629 | 浜田市下府町327-93 |
| | 岡山 | ☎(086)242-6236 | 岡山市北区野田3丁目20-14 |
| | 広島 | ☎(082)295-5011 | 広島市西区南観音1丁目13-5 |
| | 山口 | ☎(083)973-2720 | 山口市小郡下郷220-1 |
| 四国地区 | 香川 | ☎(087)874-3110 | 高松市国分寺町国分359番地3 |
| | 徳島 | ☎(088)624-0253 | 徳島市沖浜2丁目36 |
| | 高知 | ☎(088)834-3142 | 高知市仲田町2-16 |
| 九州地区 | 愛媛 | ☎(089)905-7544 | 愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1 |
| | 福岡 | ☎(092)593-8002 | 春日市春日公園3丁目48 |
| | 佐賀 | ☎(0952)26-9151 | 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 |
| | 長崎 | ☎(095)830-1658 | 長崎市東町1919-1 |
| | 大分 | ☎(097)556-3815 | 大分市萩原4丁目8-35 |
| | 宮崎 | ☎(0985)63-1213 | 宮崎市本郷北方字草葉2099-2 |
| 沖縄地区 | 熊本 | ☎(096)367-6067 | 熊本市東区健軍本町12-3 |
| | 鹿児島 | ☎(099)246-7050 | 鹿児島市上谷口町3128-3 |
| | 沖縄 | ☎(098)877-1207 | 浦添市城間4丁目23-11 |

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。

<http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html>

1112

安全上の
ご注意

準備

撮る・見る

パソコン
との接続

その他

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

● 使いかた・お手入れ・修理に関するご相談は

パナソニック 総合お客様サポートサイト

<http://panasonic.co.jp/cs/>

パナソニック LUMIX(ルミックス)ご相談窓口 365日
受付9時~20時

電話 フリー
ダイヤル



パナは ルミックスバチ!
0120-878-638

※携帯電話・PHSからのご利用に出来ます。

■上記番号がご利用
いただけない場合

06-6907-1187

■FAX

フリーダイヤル



0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

● 宅配修理サービスのご案内(Web サイトからもお申し込みいただけます)

パナソニック 修理サービスサイト

<http://lumix.jp/repair/>

インターネットでのご依頼も可能です。

■ お申込みいただいた修理依頼に基づき当社指定の宅配業者が修理依頼品をお引取りにお伺いし、修理が完了した後に修理品をご自宅までお届けするサービスです。
(このサービスをご利用の場合、別途宅配費用がかかります)

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

QuickTimeおよびQuickTimeロゴは、ライセンスに基づいて
使用されるApple Inc.の商標または登録商標です。



QuickTime

パナソニック株式会社 AVC ネットワークス社

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

© Panasonic Corporation 2013

<無料修理規定>

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離れた本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
 - (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご相談先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - (ホ) 電池や、消耗または摩耗した部品交換の場合
 - (ヘ) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
 - (ト) 本書のご添付がない場合
 - (チ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - (リ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

- ※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。
- ※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.



Panasonic

持込修理

デジタルカメラ保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

| | |
|---------|---|
| 品番 | DMC-XS1 DMC-FH10 |
| 保証期間 | お買い上げ日から 本体 1年間 <small>(但し、CD-ROM内のソフトウェアの内容は含みません)</small> |
| ※お買い上げ日 | 年 月 日 |
| ※お客様 | ご住所 お名前 様 電話 () — |
| ※販売店 | 住所・販売店名 電話 () — |

パナソニック株式会社 AVCネットワークス社

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号 TEL (06) 6908-1551

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

